

社会福祉法人いるま保育会 (仮称)いるまこども園(旧いるま保育園)【民間】	TEL 04-2959-4856 FAX 04-2959-9688
開所時間 平日 7:00~19:00 土曜 7:00~14:00 (時間外保育を含む) 対象年齢 産休明け~ 就学前 定員 96名(1号認定6名、2,3号認定90名) 保育理念 共生と貢献 ・時間外料金 18:00~19:00 30分 500円/日 2,000円/月 1時間 500円/日 4,000円/月 ・一時保育料金(1歳~)月~金曜日 8:30~16:30 1,000円/4時間以内 1,500円/4時間超 その他 昼食代(200円)等 実費徴収有	所在地 〒350-1315 狭山市北入曽1294-1  西武新宿線 入曽駅 下車徒歩10分

やってあげる保育から【見守る保育】へ

子どもは、環境(人的、空間的、物的)に自ら働きかけ、その環境との相互作用によって発達していきます。家庭では経験できない様々な人との関わりの中で、それぞれの個性をみつめ、「自立」と「自律」を育みます。「人との関わり」と「個が大切にされる」経験を通して、「生きる力」を育みたいと考えています。

異年齢保育:「学び合い」「育ち合う」ために、個々の発達に注目し集団を構成します。

発達の早い子は遅い子の面倒を見ようとしています。まだ何もできない子は、動き回っている他の子どもをじっと見て学びます。そこに、少し発達の違う子どもと一緒に活動するメリットがあるのです。

食育

人類特有の能力「先を見通す力」「食材を調理する力」「食事をともに楽しむ力」。この三つは、最も近縁のチンパンジーでさえ持ち合わせない、人類特有の能力です。先の収穫を見通して、今、種を蒔く「栽培(農園活動)」、火を使い、時には発酵という自然現象を利用して食材を加工する「クッキング保育(お味噌づくり)」、異年齢の子どもたちが一緒に食事をする「共食デー(1~5歳児合同給食)」を食育活動の三本柱として、取り組んでいます。



園庭

園庭は、子どもたちが季節や自然を感じ、体幹を培う場として捉えています。この時期は、筋肉を鍛えるのではなく、その前段階となる体幹を培うことが大切です。大きな土のグラウンドを築山にして、実のなる樹木を植えました。子どもたちがわくわくする遊具を設置し、遊びを通して、様々な経験を遂げていきます。